

2023年度

真田川排水機場

福山市南今津町地内

排水施設土木工事実施設計書

工
事
概
要

土工	— 式
排水管布設	L=18.6m
排水施設基礎工	N= 4箇所
ポンプ槽工	N= 1箇所
路盤工	A 20m ²
表層工	A= 17m ²
コンクリート舗装工	A= 37m ²
構造物撤去工	— 式
仮設工	— 式

特記仕様書

- 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」、「広島県制定土木構造物標準設計図集」、「令和4年度 広島県土木工事共通仕様書（広島県）」、その他関係規則によるものとする。
- 工事実施にあたっては、関係機関との協議を十分に行い、また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、かつ円滑に交通を確保し、混乱のないように実施すること。工事期間はバリケード等により周辺民家の出入り及び、歩行者通路の確保を行うこと。工事車両等の作業にあたっては、誘導等を行い事故防止につとめること。また、やむをえず通行止めをする場合は事前に通知等をおこない、理解と協力を得なければならない。
- 本工事において疑義が生じた場合は、その都度速やかに、その指定した職員（以下「監督員」という。）と協議すること。チェック表「該当」欄に○印がある事項については、工事施工にあたって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示内容に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が生じた時は、監督員と協議し適切な措置を講じるものとする。

チェック表

項目	事項	該当	内容
工程	関連する別途工事あり	○	工事 : 排水施設機械設備工事（真田川排水機場） 工期 : 2023年2月16日～2024年3月29日
	施工時期・時間に制限あり	○	施工時期 : 2023年10月23日～2024年3月29日（工事検査期間除く） 関連する機械設備工事と調整すること
	関連機関への手続きあり	○	施工にあたり、日本国の関係諸法令・諸官公庁の通達、工事施工に関する協定事項等を遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行い、監督員に報告すること。 排水管布設部については、海岸保全区域であるため、必要な許可、届出をすること。
	工期	○	本工事の工期は、工事検査期間として14日間を見込んでいる。
	工程表	○	契約締結後14日以内に工程表を提出するものとする。
	工事着手		受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。
	工事着手（特別な事情あり）		本工事は管理者との協議により、年（令和年）月 日から年（令和年）月 日の間、本体工事及び仮設工事の施工をしてはならない。受注者は、この期間終了日の翌日から30日以内に工事着手しなければならない。
現場体制	名札の着用	○	受注者は、工事現場内において、監理技術者、主任技術者（下請人を含む）に工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札（図1）を着用するものとする。
	工事標示板	○	図2を標準様式とする。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議するものとする。
	現場代理人の兼任		本工事の現場代理人については、福山市建設工事執行規則第19条第3項又は福山市建設工事請負契約約款第10条第3項の規定にかかわらず、他の工事との兼任を認めないものとする。
安全対策	交通誘導員について	○	本工事における交通誘導員の積上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当り標準作業量から必要な人数を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。また、工事実績の交通誘導員が減となった場合は、実績数量により変更を行う。ただし、交通誘導員の対象となる施工量に増減等が生じた場合にはこの限りではない。
	特別な交通安全対策が必要		施設等

項目	事項	該当	内容
建設副産物	建設発生土の処分あり	○	当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。 また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。 なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
	建設廃棄物の処分あり		○
建設機械	排出ガス対策型建設機械の指定あり	○	土木工事共通仕様書（令和3年度広島県）「1-1-1-30 環境対策」で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第2次基準値以上の建設機械の使用に努めること。 なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。
埋戻材について	流用土	○	当該工事に使用する埋戻材は流用土を使用するものとする。使用にあたっては、次のとおりとする。 品質基準 「道路土工指針」盛土材の基準に適合するもの。
	建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土	○	(1)当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。 (2)(1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督員と協議すること。 (3)使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。
	購入土（新材料）	○	新材料を使用する場合は、採取場所、砕石（採取）業者、試験業者、試験日を明記した試験結果報告書を提出するものとする。 新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。 ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。積算にあたっては、購入土に要する費用が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
工事材料について	再生材について	○	(1)当該工事に使用する再生材については、設計図書に明記する。 (2)再生材の確保が困難な場合は、監督員と協議すること。 当該工事に使用する材料について、表1に該当するものは再生材を使用するものとする。
工事成績評定について	成績評定について		請負金額が3,500万円未満の平成30年7月豪雨に伴う災害復旧工事については、原則、工事成績評定の対象外とする。ただし、請負金額が500万円以上の工事では、契約後速やかに、当該工事の成績評定を希望する旨を記載した工事打合せ簿を提出した場合は、工事成績評定の対象とする。

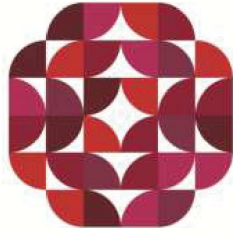
<p>現場管理費の補正について</p>	<p>熱中症対策に資する現場管理費の補正について</p>	<p>本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。</p> <p>○</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間 13 日間、年末年始 6 日間（12 月 29 日～1 月 3 日）、夏季休暇 3 日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く 3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。 2 真夏日とは、日最高気温が 30 度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が 25 度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。 なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。 6 積算方法は次のとおりとする。 （1）補正方法 ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。 イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期 ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2 （2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。
<p>事前測量について</p>	<p>・縦断図 ・横断図</p>	<p>受注者は工事実施にあたり、現地測量を行い、管理測点での計画幅員及び計画高を検討し、監督員と協議するものとする。</p>
<p>感染防止対策</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策</p>	<p>○</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。 （1）「3つの密を避けるための手引き」の活用 各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。 ・ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin （2）「建設現場の「3つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用 各現場に配布し始業前の朝礼や KY 活動等において工事等の関係者に周知を図る。 ※各現場での対策事例については、Twitter や Facebook 等の SNS 活用により普及・展開に努めてください。 例）「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等 2 上述の 1 を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式 1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。 なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。 3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式 2）を監督員に提出する。 4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。 5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。
<p>工事の積算について</p>	<p>1 日未満で完了する作業の積算について</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 受注者は、施工実施にあたり施工パッケージ型積算基準と乖離がある場合は、1 日未満で完了する作業の積算（以下、「1 日未満積算基準」という。）の適用を発注者に請求できる。 2 受注者は、協議にあたって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を提出すること。

施工条件	仮設工について	○	<p>1. 指定仮設 内容： 理由：</p> <p>2. 任意仮設 ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。 内容：土留工</p>
情報共有システムの利用	3500万円以上の工事	○	<p>1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。</p> <p>2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouchoushisutemu2.html</p> <p>3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。</p> <p>4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、(一社)広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。</p> <p>5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること。</p>
現場標示板等について	世界パラ会議福山大会2025	○	<p>「第20回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用するロゴは「第20回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、以下のいずれかのデザインとする。 ・「第20回世界パラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。 ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。 ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。 ・ロゴ標示期限は2026年(令和8年)3月31日とする。 <p>(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)</p>

【使用例】

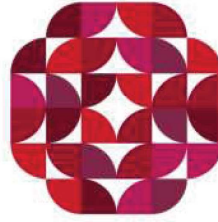


使用デザイン1



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025
WFRS 20th
WORLD ROSE CONVENTION
2025 in FUKUYAMA

使用デザイン2



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025
WFRS 20th
WORLD ROSE CONVENTION
2025 in FUKUYAMA

写真 2cm * 3cm 程度	監理(主任)技術者	名前 ○○ ○○
		○○○○工事
	工期	自○○○○年○○月○○日 至○○○○年○○月○○日
		◇◇建設株式会社 印

監理技術者・主任技術者どちらか
用紙の大きさは、名刺サイズ以上

所属会社の社印とする

図1 【名札の例】

ご協力をお願いします

○○○○○○を
なおしています

○○年○月○日まで

時間帯 ○○:○○~○○:○○

○○○○工事

発注者 福山市長 枝広 直幹(○○課)

電話 ○○○-○○○○

施工者 ○○建設株式会社

電話 ○○○-○○○○

何の工事を何の目的で実施しているかをわかりやすく示す「工事内容」を表示する

「工事期間」は、一目でわかるように、終了日のみを表示し、枠組みや大きな文字で強調する

工事内容を簡潔に説明した「工事種別」を表示する

図2 【工事標示板の例】

看板の寸法は、縦140~200cm, 横114~200cmとする。

表 1 工事使用材料

資材名	名称及び規格	使用箇所	品質基準
土砂	処理土・改良土	盛土材, 埋戻材	共通仕様書 土壌の汚染に係る環境基準 発生土利用マニュアル 道路土工指針 建設汚泥リサイクル指針 広島県道路事業設計要領 } に定める基準によるものとする。
砂	再生砂 (RS)	遮断層, 埋戻材(良質土のない場合), 軟弱地盤の置換材及び凍上抑制層など	広島県土木工事共通仕様書による
碎石	再生クラッシャーレン(RC40, 30)	<ul style="list-style-type: none"> ・埋戻材及び置換材 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の基礎 ・コンクリートブロック積み, 側溝及び擁壁等の構造物の裏込め材 ・仮設道路の敷砂利 ・下層路盤 	//
	再生粒度調整碎石 (RM30, 40)	上層路盤	//
アスファルト合材	再生細粒度アスコン 再生密粒度アスコン (骨材最大粒径は 20mm 又は 13mm)	車道・路肩・歩道及び仮設道路などの表層	//
	再生粗粒度アスコン (骨材の最大粒径 20mm)	中間層及び基層	//
	再生アスファルト安定処理	アスファルト安定処理で行う上層路盤工	//

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-05.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
排水施設					Y1A06 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0601 レベル2
残土処理工	1	式			Y1A060108 レベル3
土砂等運搬 【土質】	1	式			Y1A06010802 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)	10	m3			SPK22040002 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	100	m3			SPK22040002 00 単第0 -0002 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(5.0km超)	180	m3			SPK22040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分		m3			Y1A06010803 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
発生土受入費 砂質土等	300	m3			F5000000001 00
場内管路工					Y110607 レベル2
	1	式			
作業土工					Y11060701 レベル3
	1	式			
床掘り					Y1106070101 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK22040015 00
					単第0 -0004 表
埋戻し					Y1106070102 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040020 00
					単第0 -0005 表
管布設工					Y11060708 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼管		m			Y1106070807レベル4
配管据付工 鋼管 700	1	式			V1001 00 単第0 -0006 表
鋼管接合 700 フランジ形	8	箇所			V1002 00 単第0 -0007 表
鋼管溶接工 呼び径700mm	1	箇所			V1004 00 単第0 -0008 表
可撓管設置 700	1	本			V1003 00 単第0 -0009 表
配管材料	1	式			V1005 00 単第0 -0010 表
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 【砂材料】		m			Y1101010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	0.3	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ダスト 2.5mm以下					T0238 00
	0.3	m3			
埋設物防護工					Y11010106 レベル3
	1	式			
埋設物防護					Y1101010601 レベル4
		式			
巻立コンクリート					V1006 00
	1	箇所			単第0 -0012 表
モルタル練 高炉 混合比1:3					SPK22040145 00
	0.2	m3			単第0 -0015 表
排水施設基礎工					Y1A0604 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A060401 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1A06040102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040015 00
	20	m3			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1A06040103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK22040020 00 単第0 -0005 表
機械設備基礎	1	式			Y1A060406 レベル3
コンクリート基礎		m3			Y1A06040601レベル4
電動バタフライ弁基礎	1	箇所			V3001 00 単第0 -0016 表
管理橋基礎	1	箇所			V3002 00 単第0 -0019 表
電気設備基礎工	1	式			Y1A060410 レベル3
基礎材 【基礎材規格,敷厚】		m2			Y1A06041001レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	22	m2			SPK22040034 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1A06041002レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	1	m3			SPK22040144 00 単第0 -0023 表
コンクリート 【Co規格】		m3			Y1A06041003レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	10	m3			SPK22040144 00 単第0 -0017 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A06041004レベル4
鉄筋工 SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.38	t			SS000099 00 単第0 -0018 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1A06041007レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	13	m2			SPK22040146 00 単第0 -0014 表
建屋 【支保耐力】		基			Y1A06041009レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発電機建屋設置					V4001 00
	1	基			単第0 -0024 表
ポンプ槽工					Y1A0605 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A060501 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1A06050102レベル4
		m3			
床掘り 土砂 標準 自立式 障害無し					SPK22040015 00
	100	m3			単第0 -0025 表
床掘り 土砂 掘削深さ5m超20m以下 切梁腹起式 障害有り					SPK22040015 00
	180	m3			単第0 -0026 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1A06050103レベル4
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK22040020 00
	170	m3			単第0 -0027 表
再生クラッシュラン 40~0mm					T0247 00
	200	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正		m2			Y1A06050104 レベル4
基面整正					SPK22040017 00
	14	m2			単第0 -0028 表
掘削補助機械搬入搬出		回			Y1A06050105 レベル4
掘削補助機械搬入搬出					SPK22040016 00
	1	回			単第0 -0029 表
本体工					Y1A060506 レベル3
	1	式			
基礎材 【基礎材規格,敷厚】		m2			Y1A06050601 レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40					SPK22040034 00
	14	m2			単第0 -0030 表
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1A06050602 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設					SPK22040144 00
	1	m3			単第0 -0031 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK22040146 00 単第0 -0032 表
コンクリート 【Co規格】		m3			Y1A06050603レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	18	m3			SPK22040144 00 単第0 -0033 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A06050604レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.65	t			SS000099 00 単第0 -0034 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.53	t			SS000099 00 単第0 -0035 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1A06050607レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	67	m2			SPK22040146 00 単第0 -0014 表
足場 【安全ネットの有無】		掛m2			Y1A06050608レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場 安全ネット設置	70	掛m2			S0380 00 単第0 -0036 表
地盤改良工	1	式			Y1E0102 レベル2
置換工	1	式			Y1E010203 レベル3
置換 【置換材料,施工数量】		m3			Y1E01020301 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	80	m3			SPK22040020 00 単第0 -0027 表
再生クラッシャー 40~0mm	100	m3			T0247 00
電気設備工	1	式			Y29001G レベル2
電源設備	1	式			Y3900217K レベル3
発動発電機(ディーゼル:500KVA以下)(発電)		式			Y490033709K レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
輸送費 発電機	1	式			F9000000002 00
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
ディーゼルエンジン可搬型発電機 60HZ 210V 220kVA 6気筒 直接噴射式 (過給機・給気冷却器付)230kW 1800rpm	1	台			F0200000001 00
【機器管理費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象]					#0044
機器管理費	1	式			V2001 00 単第0 -0037 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(歩道部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】	1	式			Y1E02040404 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	20	m2			SPK22040229 00 単第0 -0038 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	17	m2			SPK22040235 00 単第0 -0039 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1E020412 レベル3
コンクリート舗装 【Co規格,Co規格,舗装厚】		m2			Y1E02041207レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	7	m3			SPK22040144 00 単第0 -0013 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.4	m3			SDT00031 00 単第0 -0040 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔 800 L<0.4	1	箇所			F7000000001 00
コンクリート削孔 800 1.5 L<2.0	1	箇所			F7000000002 00
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	25	m			SPK22040303 00 単第0 -0041 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	12	m			SPK22040303 00 単第0 -0042 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	17	m2			SPK22040018 00 単第0 -0043 表
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害無し 舗装版厚15cmを超え35cm以下	37	m2			SPK22040302 00 単第0 -0044 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離2.5km以下(1.5km超)	0.9	m3			SPK22040142 00 単第0 -0045 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離17.5km以下(12.0km超)	9	m3			SPK22040142 00 単第0 -0046 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 As塊	2	t			F5000000002 00
再資源化施設受入費 Co塊 無筋	21	t			F5000000003 00
仮設工	1	式			Y1A0606 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1A060604 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板 【鋼矢板型式,平均鋼矢板長さ】 【鋼矢板打込長,平均鋼矢板引抜長】		枚			Y1A06060402レベル4
鋼矢板圧入(Nmax 50) 25<Nmax 50 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	82	枚			V0450 00 単第0 -0047 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_9以下(6超)	82	枚			V0454 00 単第0 -0051 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax 50) III型	1	回			V0458 00 単第0 -0052 表
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数54日	49.2	t			S0850 00 単第0 -0053 表
切梁・腹起し		t			Y1A06060414レベル4
切梁・腹起し設置 設置	9.9	t			VHD100191 00 単第0 -0054 表
切梁・腹起し撤去 撤去	9.9	t			VHD100192 00 単第0 -0055 表
山留材賃料	7.9	t			SHD10013 00 単第0 -0056 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう					Y1A06060419レベル4
大型土のう製作・設置(RTC設置)		袋			VHD10005 00
	24	袋			単第0 -0057 表
大型土のう撤去 作業半径 6mを超え20m以下					SHD10011 00
	24	袋			単第0 -0059 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)					SPK22040002 00
	10	m3			単第0 -0002 表
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)					SPK22040408 00
	1	回			単第0 -0060 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 砂質土等					F5000000001 00
	10	m3			
廃プラスチック受入費 土のう					F5000000004 00
	50	kg			
交通管理工					Y1A060621 レベル3
	1	式			

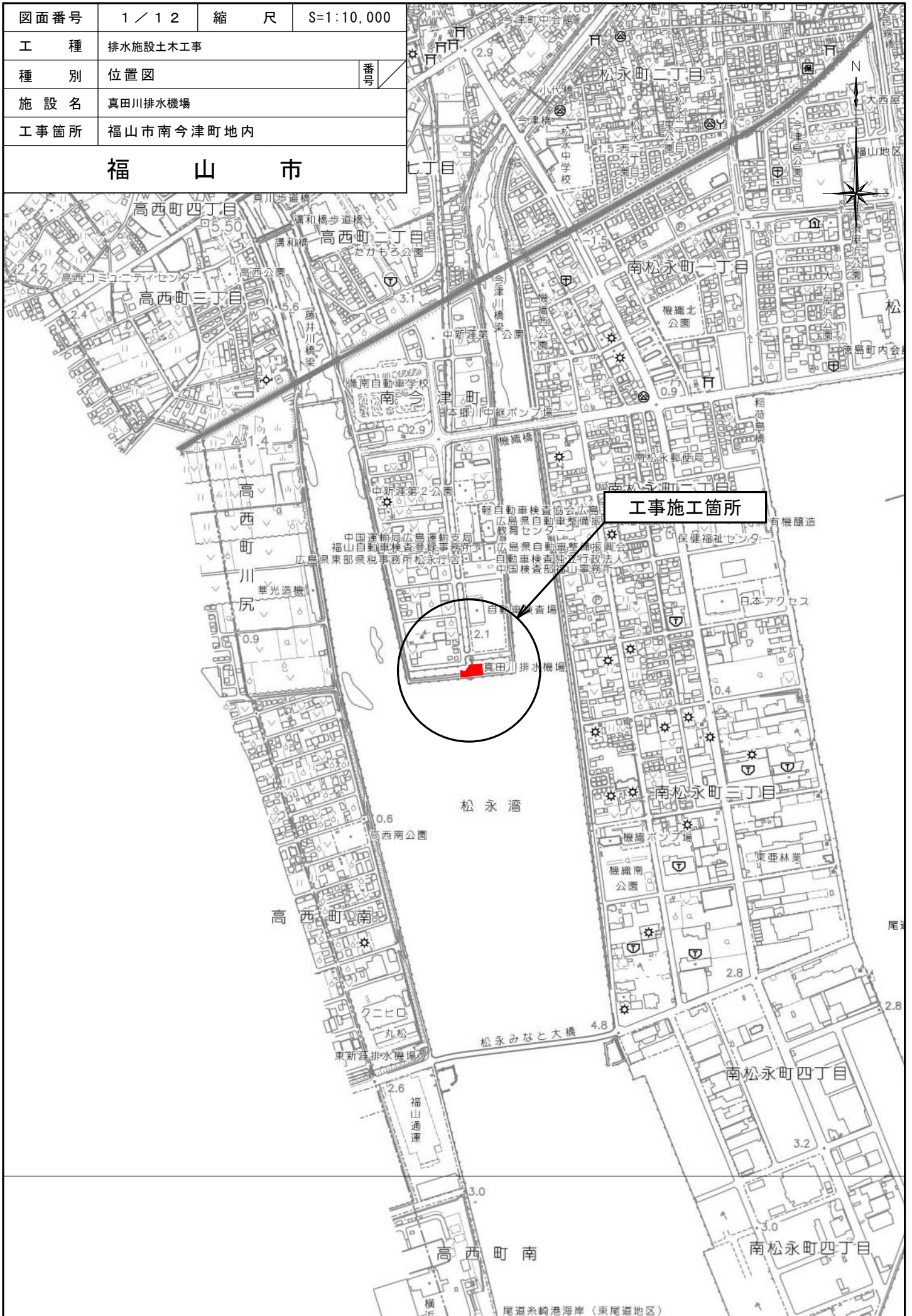
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1A06062101 レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
	20	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 13.4km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0061 表
共通仮設費率分					Z0019

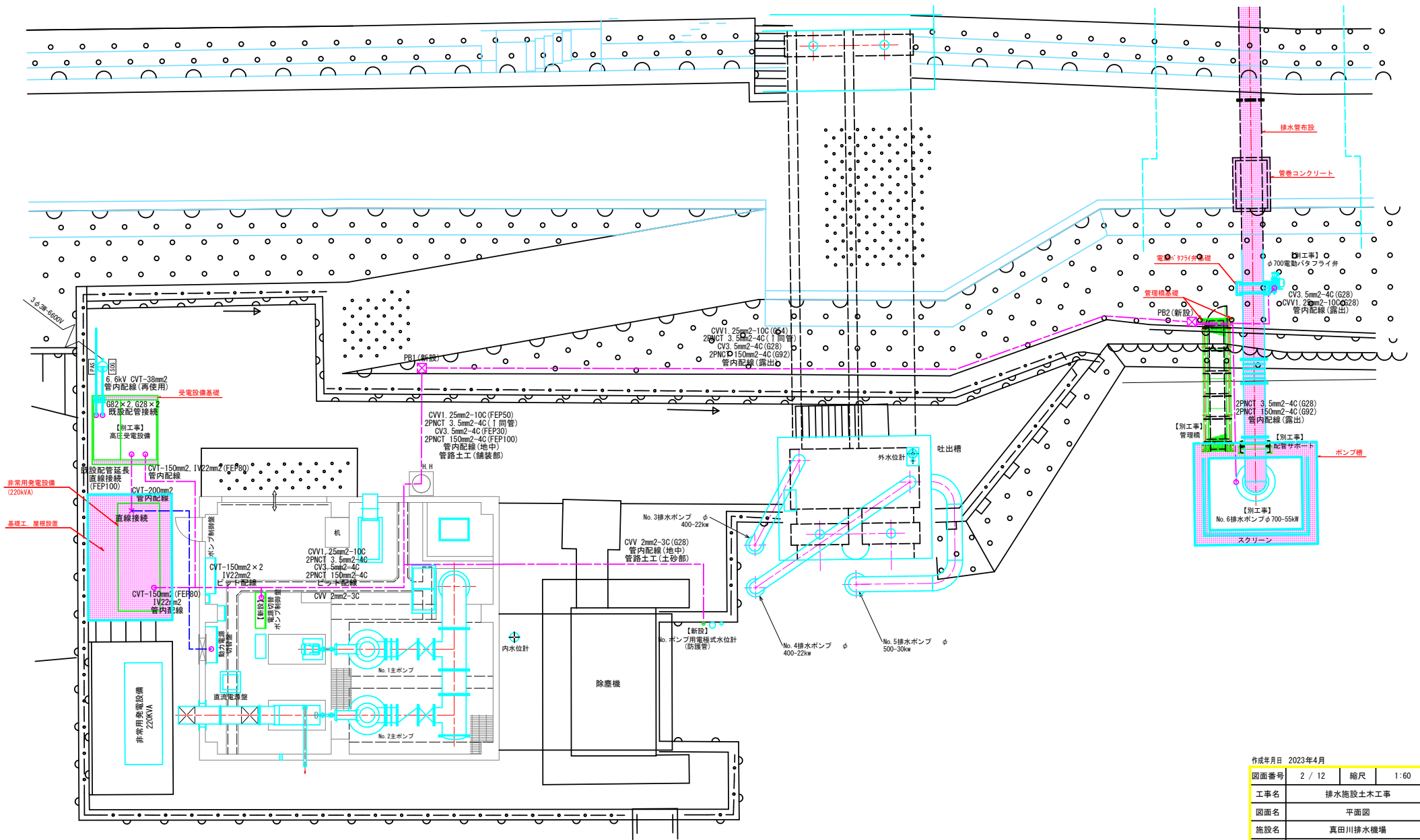
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

図面番号	1 / 12	縮尺	S=1:10,000
工種	排水施設土木工事		
種別	位置図	番号	
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福 山 市			



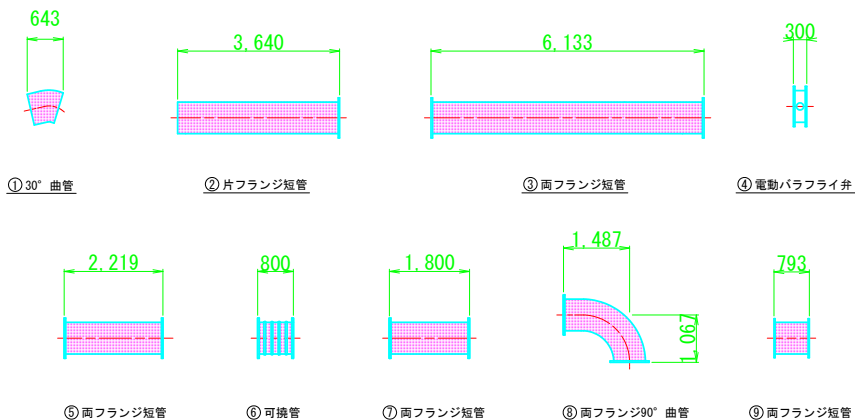
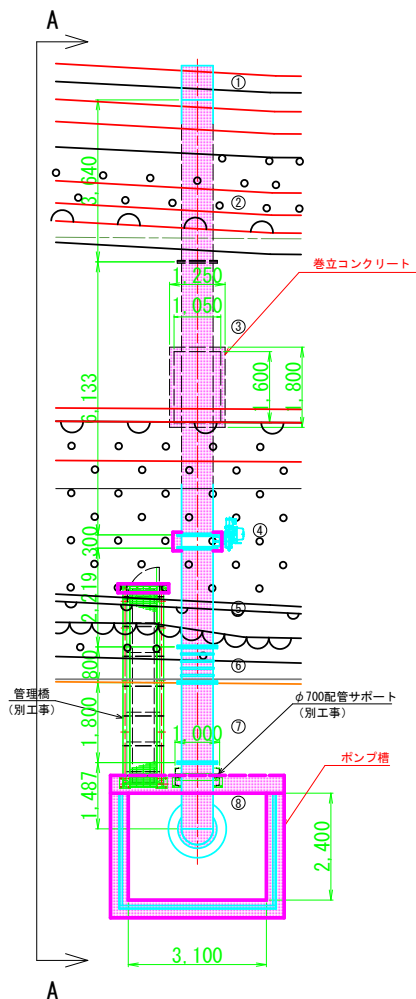
排水機場平面図 S=1:60



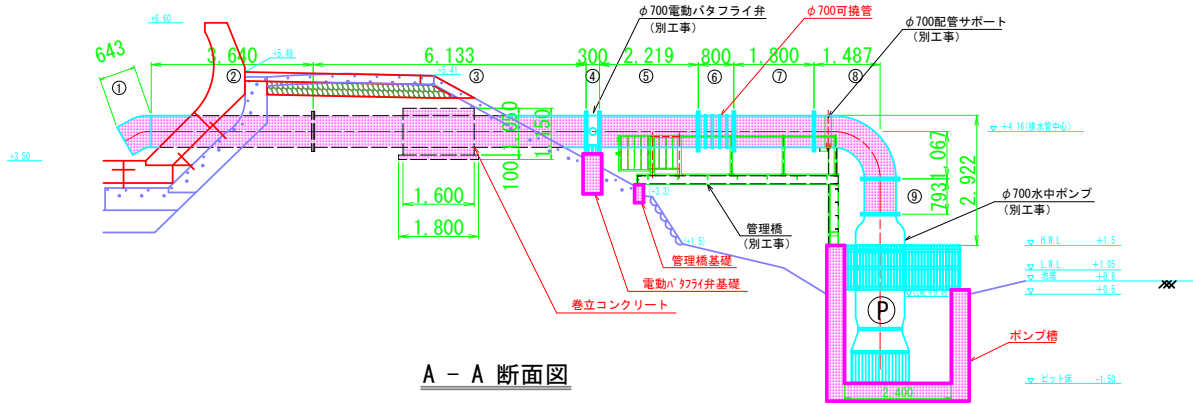
作成年月日 2023年4月

図面番号	2 / 12	縮尺	1:60
工事名	排水施設土木工事		
図面名	平面図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
	福山市		

排水管配管図 S=1:60



No.	名称	規格・仕様	単位	数量	材質	塗装記号	
①	30° 曲管	700A×L643mm×t12.7m	個	1.0	SUS	-	-
②	片フランジ短管	700A×L3640mm×t12.7m	個	1.0	SUS	-	-
③	両フランジ短管	700A×L6133mm×t12.7m	個	1.0	STPY	P-2	P-1
④	電動バタフライ弁	700A×L300mm	個	1.0	SCS	-	-
⑤	両フランジ短管	700A×L2219mm×t12.7m	個	1.0	STPY	Q-1	P-1
⑥	可換管	700A×L800mm	個	1.0	PF	-	-
⑦	両フランジ短管	700A×L1800mm×t12.7m	個	1.0	STPY	-	-
⑧	両フランジ90° 曲管	700A×L1487mm+L1067mm×t12.7m	個	1.0	STPY	Q-1	P-1
⑨	両フランジ短管	700A×L793mm×t12.7m	個	1.0	STPY	-	-



A - A 断面図

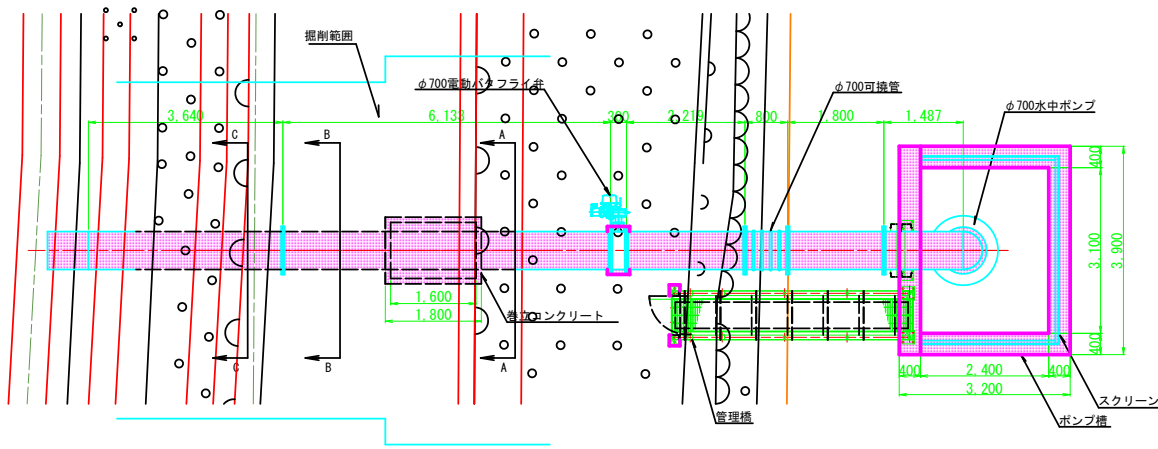
塗装仕様

記号及び塗装系	施工場所	工程	塗料名	標準膜厚 (μm)	参考塗布量 (g/m ²) 175g/スプレー
地中埋設部 P-2 エポキシ樹脂系	工場	一次プライマー	有機ジシクリッチプライマー	15	200
		第一層目 (下塗)	エポキシ樹脂塗料	40	220
		第二層目 (上塗)	エポキシ樹脂塗料	40	200
		合計		95	
屋外部 Q-1 エポキシ樹脂系 + ポリウレタン樹脂系	工場	一次プライマー	有機ジシクリッチプライマー	15	200
		第一層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂下塗塗料	80	400
		第二層目 (下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂下塗塗料	80	400
		第三層目 (中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料用中塗	40	220
		第四層目 (上塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料上塗	30	170
合計		245			
管内面 P-1 エポキシ樹脂系	工場	一次プライマー	有機ジシクリッチプライマー	15	200
		第一層目 (下塗)	エポキシ樹脂塗料	100	500
		第二層目 (中塗)	エポキシ樹脂塗料	40	220
		第三層目 (上塗)	エポキシ樹脂塗料	40	200
合計		195			

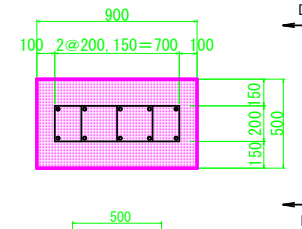
作成年月日 2023年4月

図面番号	3 / 12	縮尺	1:60
工事名	排水施設土木工事		
図面名	排水管配管図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
	福 山 市		

土工図

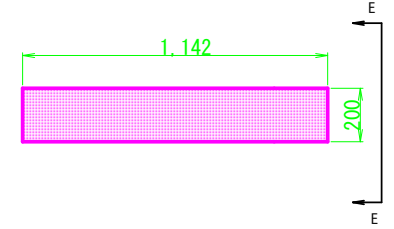


平面図 (1:50)



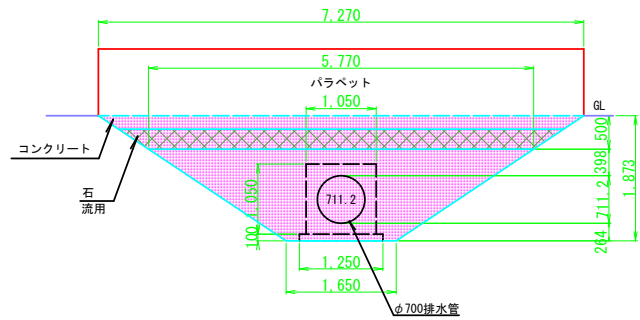
D-D断面

電動バタフライ弁基礎配筋図 (1:30)

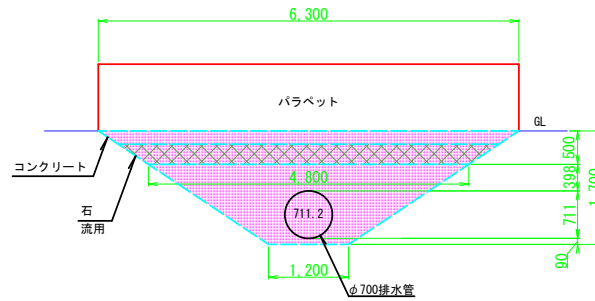


E-E断面

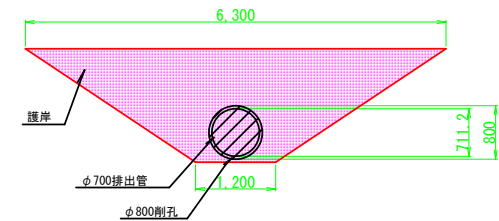
管理橋基礎 (1:30)



A-A敷設断面図 (1:40)



B-B敷設断面図 (1:40)



C-C敷設断面図 (1:40)

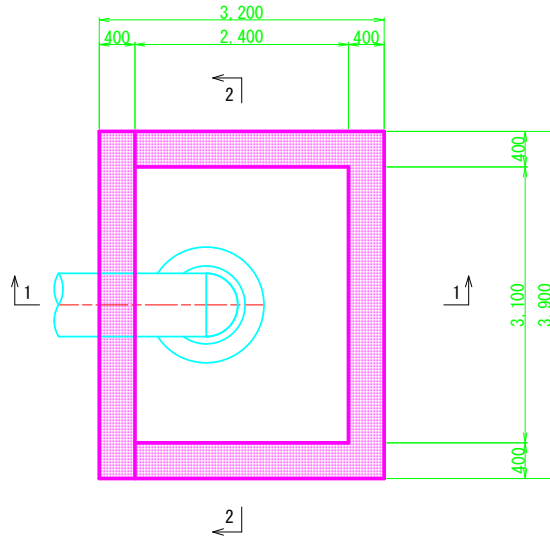
作成年月日 2023年4月

図面番号	4 / 12	縮尺	図示
工事名	排水施設土木工事		
図面名	土工図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福 山 市			

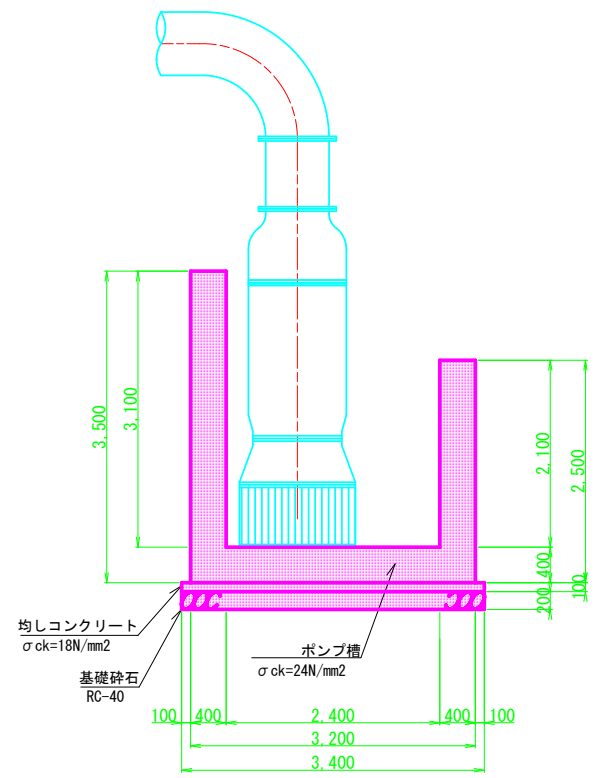
ポンプ槽構造図

S=1:30

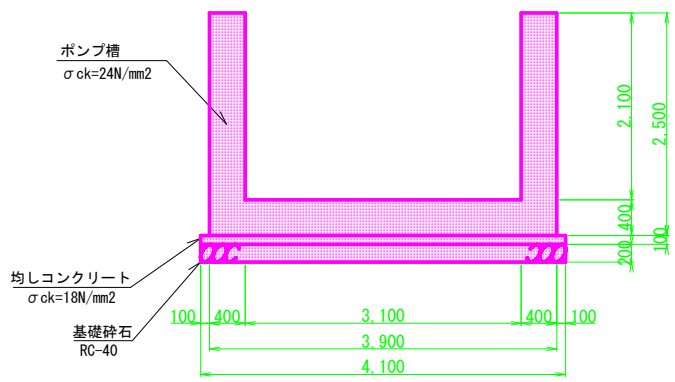
平面図



1 - 1 断面図



2 - 2 断面図



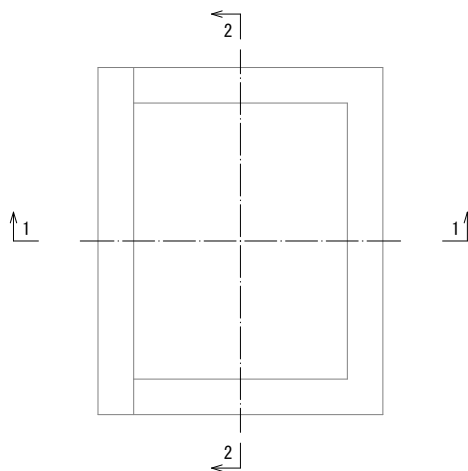
作成年月日 2023年4月

図面番号	5 / 12	縮尺	1:30
工事名	排水施設土木工事		
図面名	ポンプ槽構造図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福山市			

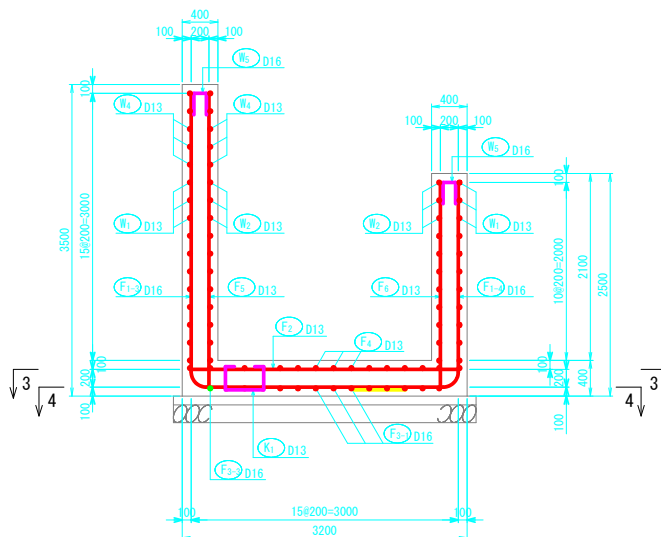
ポンプ槽配筋図(1)

S=1:30

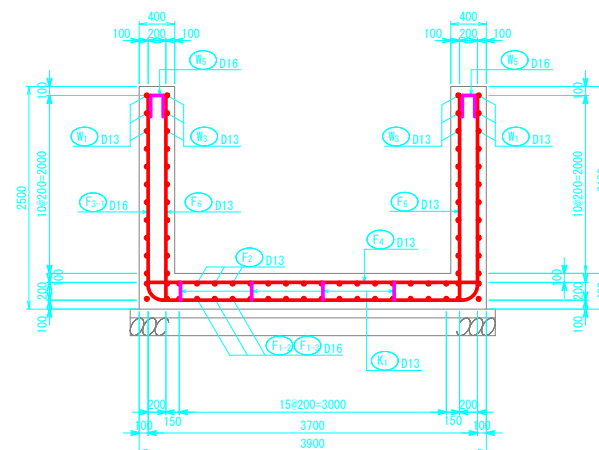
平面図
(案内図)



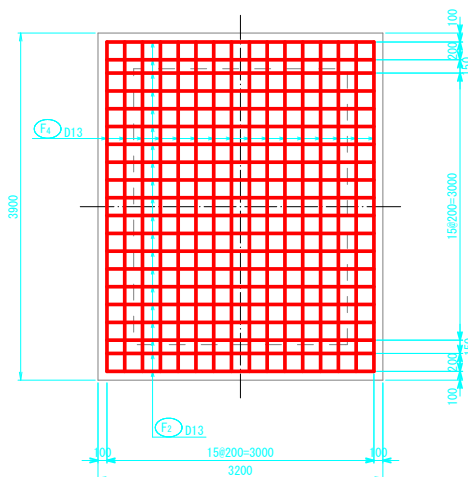
1 - 1 断面図



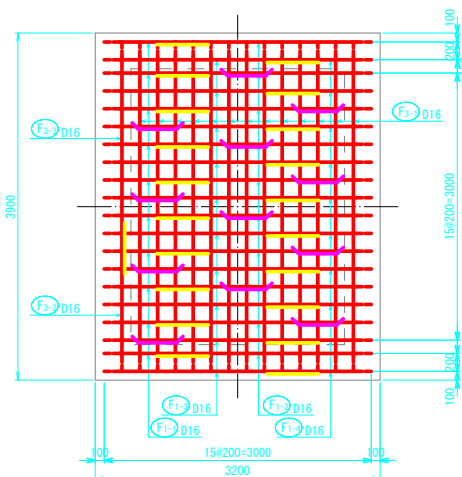
2 - 2 断面図



3 - 3 断面図
(底版上面)



4 - 4 断面図
(底版下面)



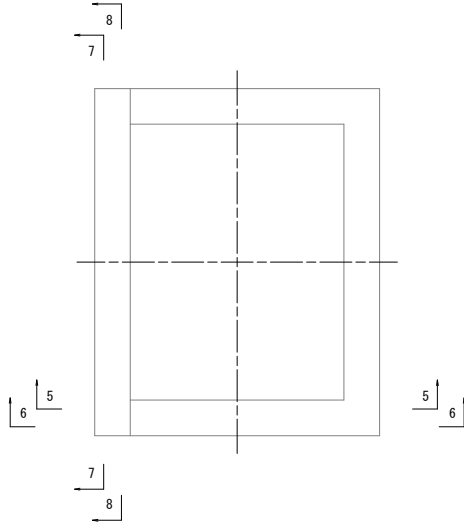
作成年月日 2023年4月

図面番号	6 / 12	縮尺	1:30
工事名	排水施設土木工事		
図面名	ポンプ槽配筋図(1)		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福山市			

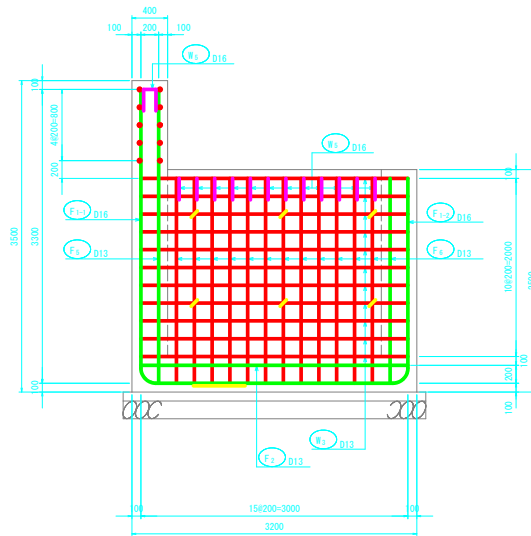
ポンプ槽配筋図(2)

S=1:30

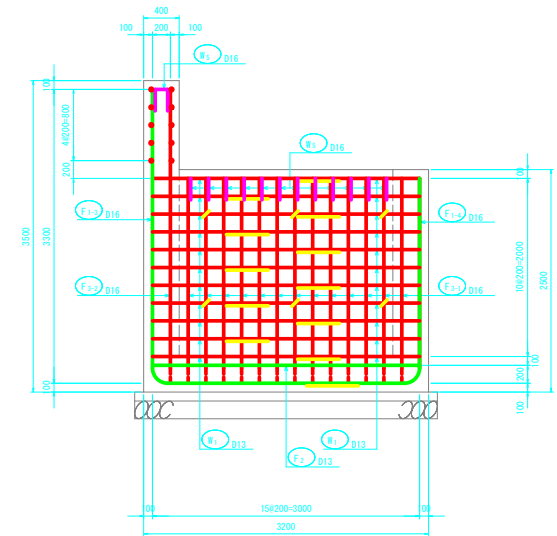
平面図
(案内図)



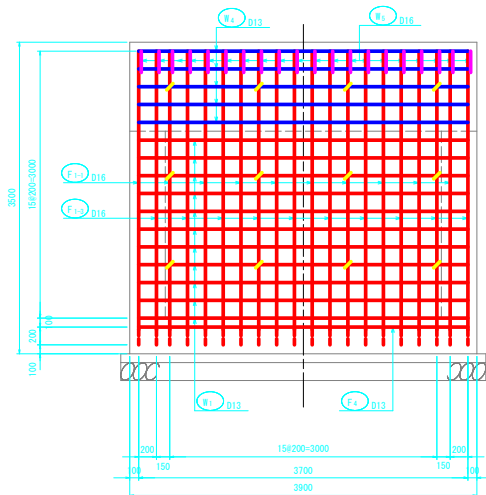
5 - 5 断面図
(側壁内面)



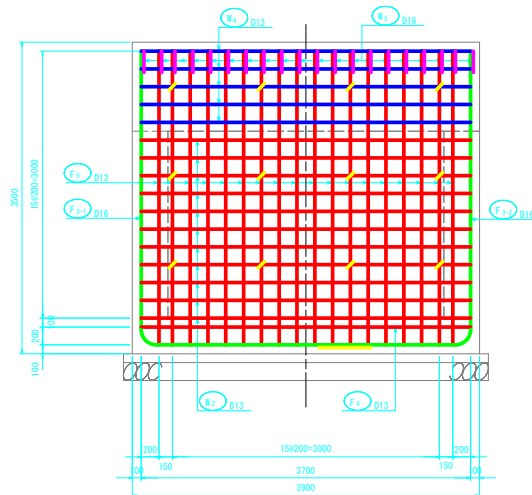
6 - 6 断面図
(側壁外面)



7 - 7 断面図
(側壁外面)



8 - 8 断面図
(側壁内面)



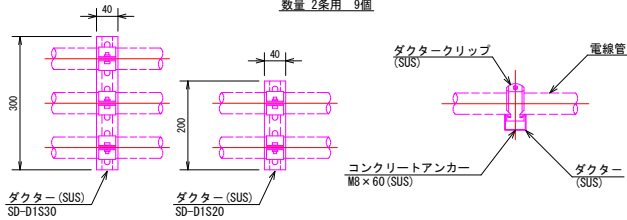
作成年月日 2023年4月

図面番号	7 / 12	縮尺	1:30
工事名	排水施設土木工事		
図面名	ポンプ槽配筋図(2)		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福山市			

電気設備図 S=1:60

露出配管支持金物

数量 3条用 15組
数量 2条用 9組



(ダクター)

配管条数	L (mm)	備考
2条	200	SD-D1S20
3条	300	SD-D1S30

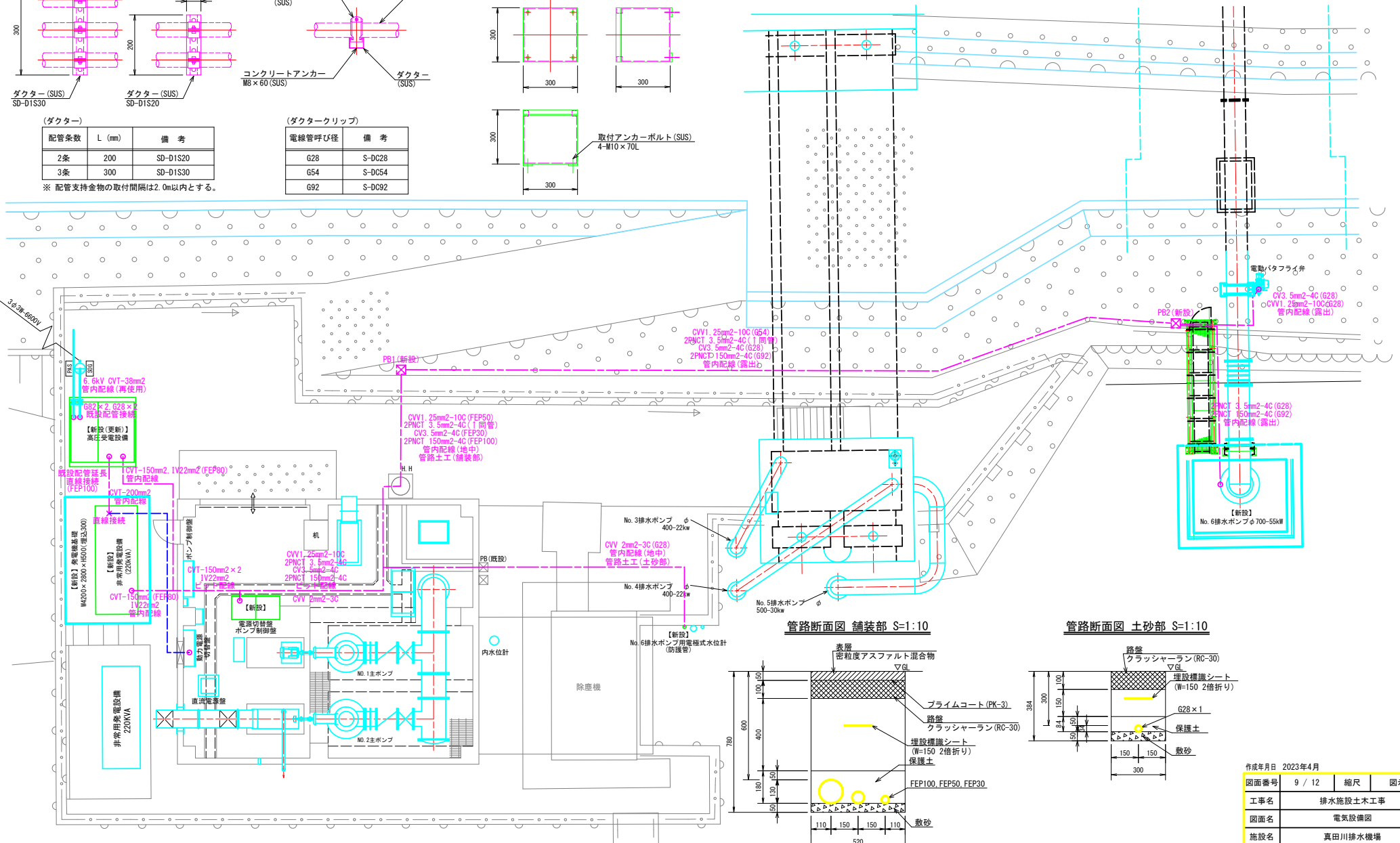
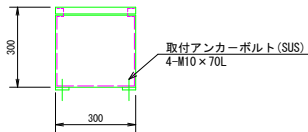
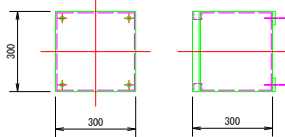
(ダクタークリップ)

電線管呼び径	備考
G28	S-DC28
G54	S-DC54
G92	S-DC92

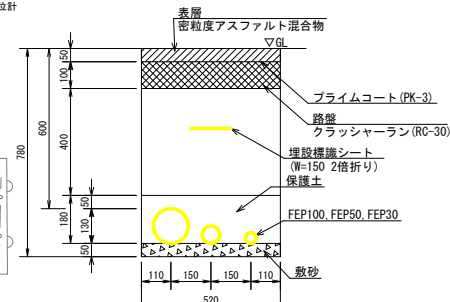
※ 配管支持金物の取付間隔は2.0m以内とする。

プルボックス姿図 S=1:10

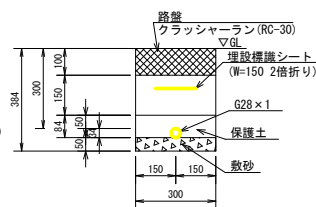
300×300×300(SUS 完全防水)
数量 2個



管路断面図 舗装部 S=1:10



管路断面図 土砂部 S=1:10

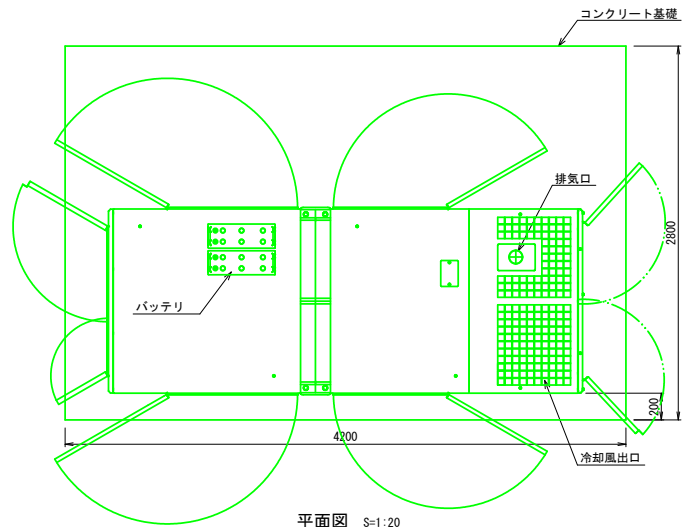


作成年月日 2023年4月

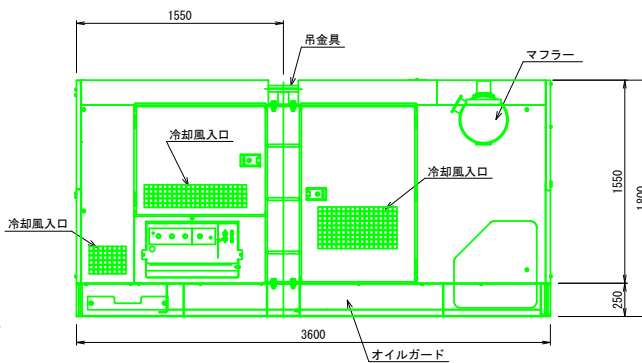
図面番号	9 / 12	縮尺	図示
工事名	排水施設土木工事		
図面名	電気設備図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
	福 山 市		

非常用発電機 機器姿図(参考図)

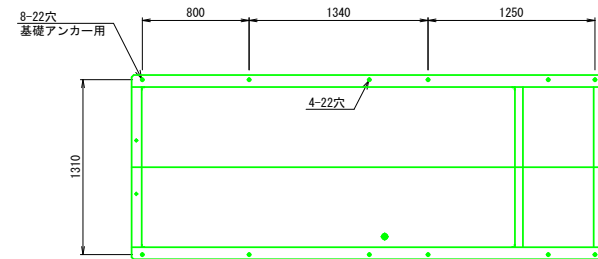
発電機 220kVA



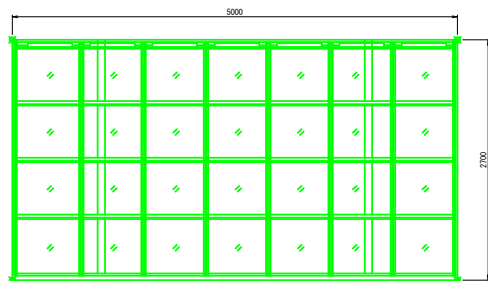
平面図 S=1:20



正面図 S=1:20



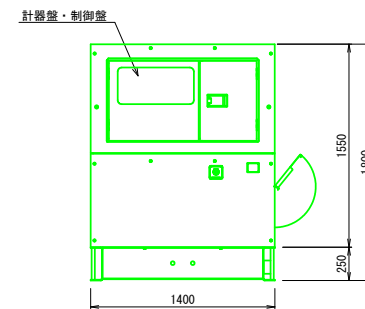
架台基礎図 S=1:20



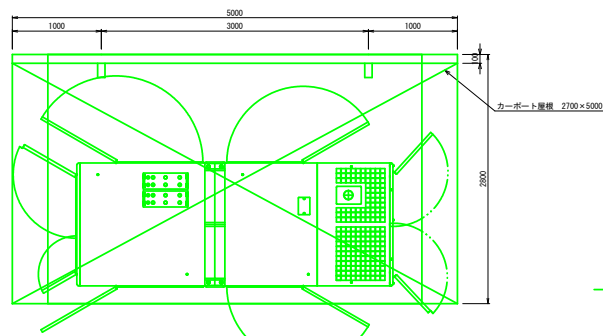
屋根伏図 S=1:30

【機器仕様】

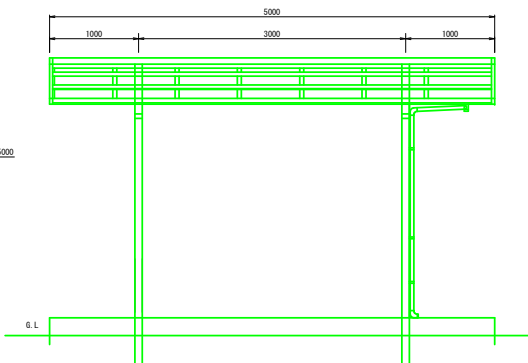
項目	仕様	
発電機	容量	220 kVA以下
	電圧	220 V
	周波数	60 Hz
	電流	577 A
	相数	3 相
エンジン	極数	4 極
	効率	0.8
エンジン	形式	4サイクル、水冷、直接噴射式過給機、給気冷却器付
	出力	230 kW以上
	回転数	1800 min ⁻¹
	総排気量	9839 L
燃料	軽油	



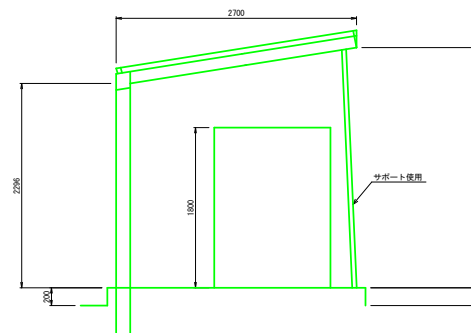
右側面図 S=1:20



平面図 S=1:30



側面図 S=1:30



断面図 S=1:30

作成年月日 2023年4月

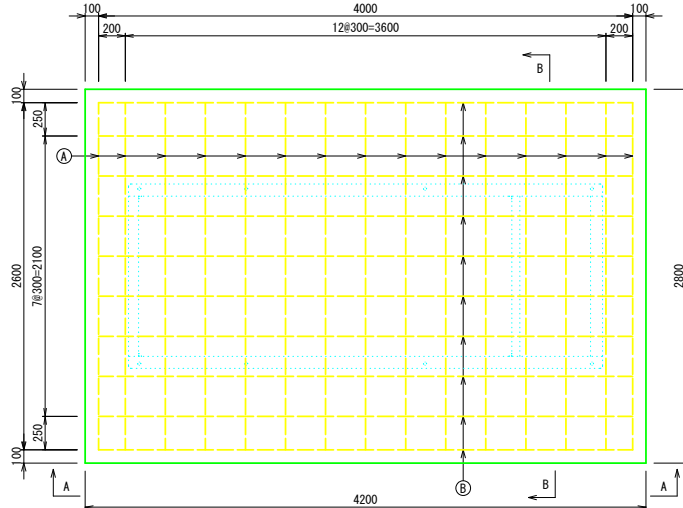
図面番号	10 / 12	縮尺	図示
工事名	排水施設土木工事		
図面名	非常用発電機 機器姿図(参考図)		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		

福山市

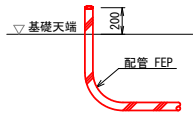
非常用発電機・高圧受電盤基礎図 S=1:20

非常用発電機基礎図
発電機 220kVA

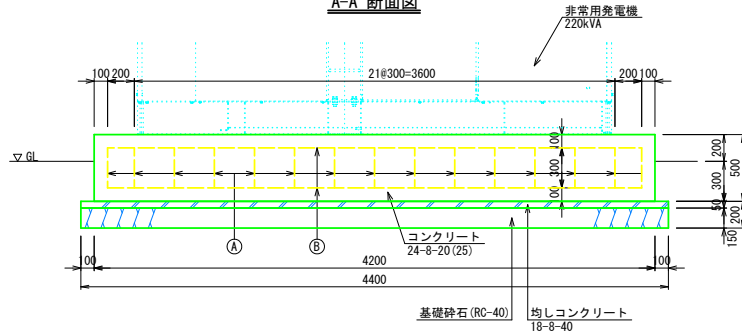
平面図



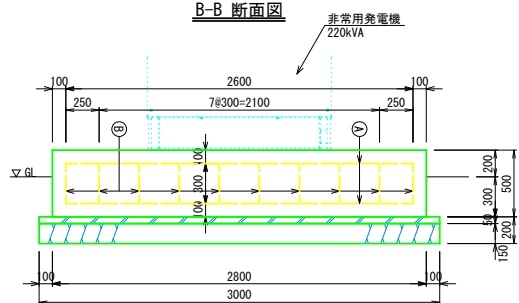
立上管 要領図
(機器への立上)



A-A 断面図



B-B 断面図



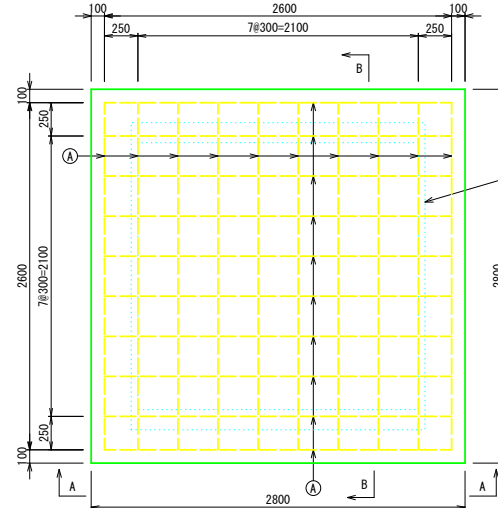
鉄筋重量表

記号	種別	径	1本当り長さ (m)	単位重量 (Kg/m)	1本当り重量 (Kg/m)	数量 (本)	重量 (Kg)
A	[継手長0.41] [継手長0.71]	D13	2.3	0.995	3.293	15	49.4
			0.3	0.995	3.293	15	49.4
B	[継手長0.41] [継手長0.34]	D13	2.3	0.995	7.373	10	73.73
			0.3	0.995	7.373	10	73.73

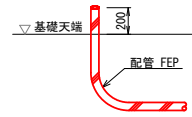
重量 246.3 kg

高圧受電盤基礎図

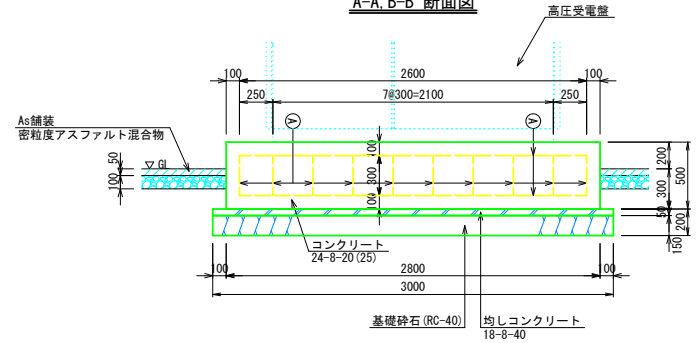
平面図



立上管 要領図
(機器への立上)



A-A, B-B 断面図



鉄筋重量表

記号	種別	径	1本当り長さ (m)	単位重量 (Kg/m)	1本当り重量 (Kg/m)	数量 (本)	重量 (Kg)
A	[継手長0.41] [継手長0.71]	D13	2.3	0.995	3.293	20	65.9
			0.3	0.995	3.293	20	65.9

重量 131.8 kg

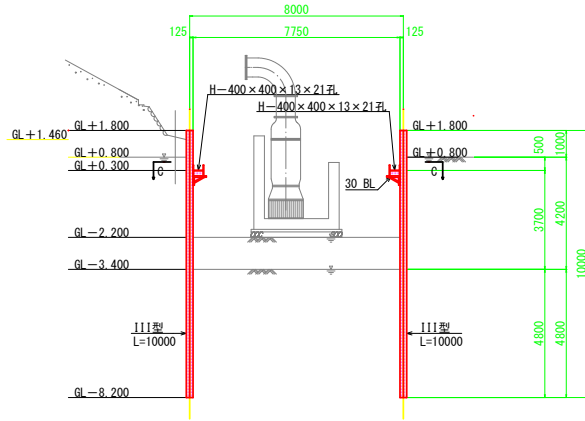
作成年月日 2023年4月

図面番号	11 / 12	縮尺	1:20
工事名	排水施設土木工事		
図面名	電気設備基礎図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福山市			

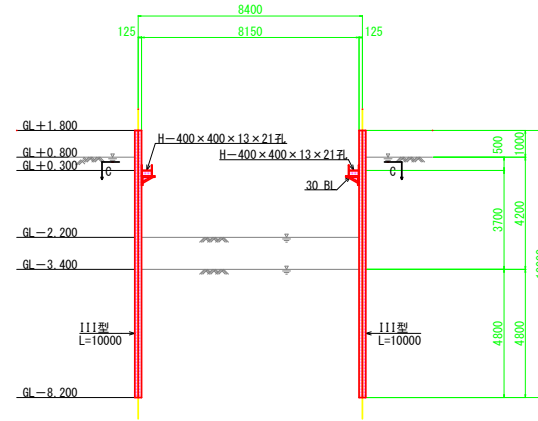
仮設図 (参考)

S=1:100

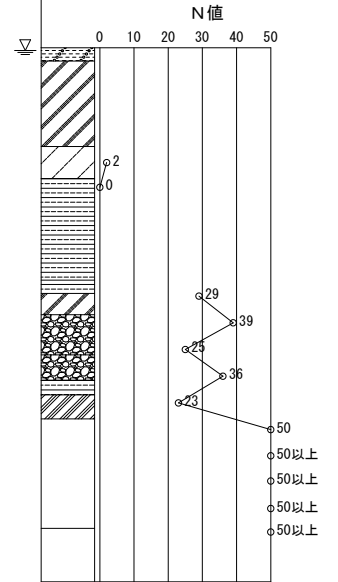
断面図
A-A



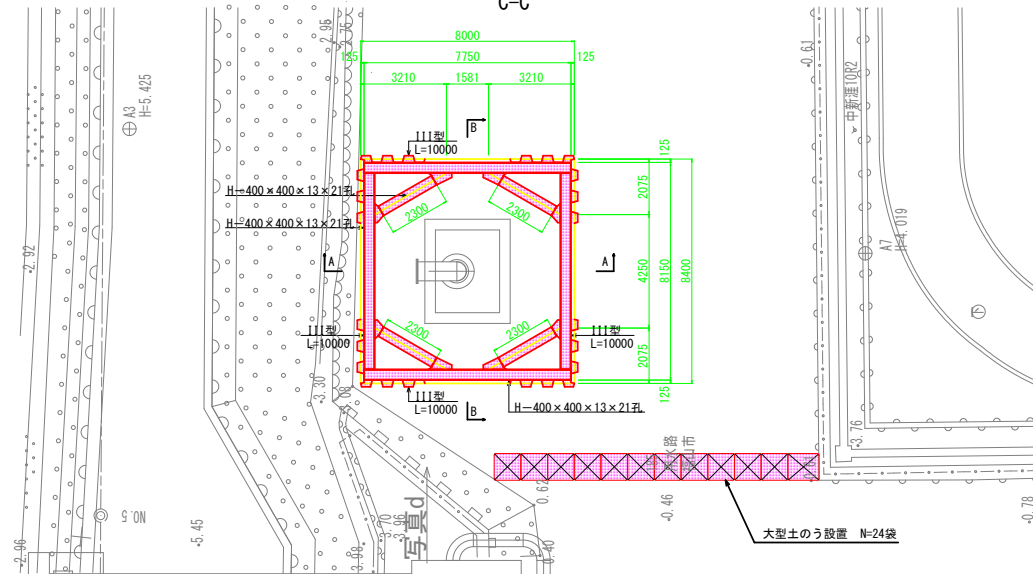
断面図
B-B



BNo. 4
CDL = 1.49 m
Dep = 18.00 m



平面図
C-C



主要部材数量表

部材名	寸法	単位	数量	単位質量	質量	備考
土留め壁 (鋼矢板)	I11型	m	820.000	60.0kg/m	49.200t	
計					49.200t	
切ばり支保工 (脚起し)	H-400×400×13×21孔	m	30.200	200.0kg/m	6.040t	
切ばり支保工 (隅火打ち)	H-400×400×13×21孔	m	9.200	200.0kg/m	1.840t	
計					7.880t	

作成年月日 2023年4月

図面番号	12 / 12	縮尺	1:100
工事名	排水施設土木工事		
図面名	仮設参考図		
施設名	真田川排水機場		
工事箇所	福山市南今津町地内		
福 山 市			

※土留設置や河の堰き止め等により、現場周囲に水が流れ込まないようにすること。

参考図書

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.82% 労務構成比:

62.21%

材料構成比: 11.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,795.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=27 距離5.5km以下(4.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0002 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92%

材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

963.56000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=12 距離5.0km以下(3.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離7.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,659.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=31 距離7.0km以下(5.0km超)			B=4 クラムシェル平積0.4m3または平積0.8m3 D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 21.91%

労務構成比:

70.90%

材料構成比:

7.19%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0005 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,539.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

配管材料

V1005

単第0 -0010 表

頁0 -0011

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
30°曲管 700A×L643×t12.7 SUS304TP	1	本			
片フランジ短管 700A×L3640×t12.7 SUS304TP	1	本			
両フランジ短管 700A×L6133×t12.7 STPY400 内外面塗装	1	本			
両フランジ単管 700A×L2219×t12.7 STPY304 内外面塗装	1	本			
両フランジ単管 700A×1800×t12.7 STPY400 内外面塗装	1	本			
両フランジ単管 700A×L793×t12.7 STPY400 内外面塗装	1	本			
両フランジ90°曲管 700A×L1487+L1067×t12.7 STPY400 内外面塗装	1	本			
フランジ接合部材 (SUS304) 700A JIS10K パッキン,ボルト,ワッシャー,ナット	7	組			
フランジ接合部材 (SUS304) 700A JIS10K 絶縁仕様 パッキン,ボルト,ワッシャー,ナット	1	組			
ゴム伸縮可撓管 700A×L800 JIS10K 偏心量200mm	1	本			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0014

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0013 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0014 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,707.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK22040145

単第0 -0015 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:3

62.59% 材料構成比: 37.41%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り

37,971.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	24.56%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	12.85%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=3 混合比1:3		

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0020 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.48%

材料構成比:

55.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,841.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.52%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0021 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,866.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0023

基礎碎石

SPK22040034

単第0 -0022 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.69% 労務構成比: 71.36%

材料構成比: 22.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,181.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 19.39% 労務構成比: 62.49%

SPK22040015

自立式 障害無し

材料構成比: 18.12%

単第0 -0025 表

1

m3 当り

標準単価: 282.86000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.39%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	39.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	22.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.12%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 自立式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0026 表

土砂 掘削深さ5m超20m以下

切梁腹起式 障害有り

1

m3 当り

機械構成比: 39.38% 労務構成比:

49.80% 材料構成比: 10.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,152.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	34.27%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3		MTPC00066 MTPT00066
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3	5.11%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3		MTPC00061 MTPT00061
普通作業員	16.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	16.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=3 掘削深さ5m超20m以下 D=2 障害有り		

施工単価表

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0027 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 12.40% 労務構成比:

82.89%

材料構成比:

4.71%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,802.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	10.62%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.68%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.61%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

基礎碎石

SPK22040034

単第0 -0030 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37% 労務構成比:

67.26%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,253.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.34%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	13.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	22.97%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.37%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0035

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.44%

労務構成比:

37.63%

材料構成比:

57.93%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,884.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0032 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,423.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.46%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0038

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0033 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.07% 労務構成比:

19.66% 材料構成比: 75.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,774.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.74%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	74.25%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.01%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0036 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	7.700	人			安全ネット設置含む
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	31	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=2	安全ネットを設置する	

施工単価表

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK22040229

単第0 -0038 表

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比:

65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.89%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.54%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャー 30~0mm	27.32%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F6000000001 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK22040229

単第0 -0038 表

全仕上り厚100mm 1層施工

路盤材(各種)

1

m2 当り

機械構成比: 5.59% 労務構成比: 65.31%

材料構成比: 29.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

790.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) C=6000000001 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	49.49%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.72%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0039 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0041 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0042 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比: 10.03%

労務構成比:

34.10%

材料構成比: 55.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,989.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	6.78%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	25.36%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.38%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 手動式切断機用 径35cm(14インチ)	10.63%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK22040018

単第0 -0043 表

機械構成比: 22.76% 労務構成比: 69.45% 材料構成比: 7.79% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,541.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0054

舗装版破碎

SPK22040302

単第0 -0044 表

コンクリート舗装版

障害無し 舗装版厚15cmを超え35cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 19.21%

労務構成比:

72.75%

材料構成比:

8.04%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

675.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.66%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量600~800kg級	8.00%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量600~800kg級		MTPC00038 MTPT00038
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	29.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	26.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間有り 運搬距離2.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0045 表

1
標準単価:

m3 当り

2,598.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92%

SPK22040142

DID区間有り 運搬距離17.5km以下(12.0km超)

材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0046 表

1
標準単価:

m3 当り
3,270.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要, 15cm超)又(騒対要) D=54 運搬距離17.5km以下(12.0km超)		

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax 50)
25<Nmax 50 陸上施工 3型

V0450
圧入長(m) 9以下(6超)

単第0 -0047 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.526	人			
特殊作業員	0.526	人			
とび工	1.053	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.526	日			単第0-0048 表
機-24_杭打用ウォータージェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.526	日			単第0-0049 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 100t吊 排出ガス対策型	0.526	日			単第0-0050 表
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

V0454
引抜長(m) 9以下(6超)

単第0 -0051 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.208	人			
特殊作業員	0.208	人			
とび工	0.417	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.208	日			単第0-0048 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 100t吊 排出ガス対策型	0.208	日			単第0-0050 表
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

切梁・腹起し設置
設置

VHD100191

単第0 -0054 表

頁0 -0065

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.7	人			
とび工	3.2	人			
溶接工	1.7	人			
普通作業員	1.7	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 100t吊,オペレータ付 排出ガス対策型	1.7	日			
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			

施工単価表

切梁・腹起し撤去
撤去

VHD100192

単第0 -0055 表

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
とび工	1.9	人			
溶接工	1	人			
普通作業員	1	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 100t吊,オペレータ付 排出ガス対策型	1	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			

施工単価表

山留材賃料

SHD10013

単第0 -0056 表

頁0 -0067

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-400,200kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			
修理費及び損耗費:主部材	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材賃料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=54 賃料期間(日)			B=4 鋼製山留材 H-400,200kg/m D=2 修理費及び損耗費:主部材 F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(RTC設置)

VHD10005

単第0 -0057 表

頁0 -0068

10

袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			
特殊作業員	0.192	人			
普通作業員	0.192	人			
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10	枚			
購入土	7.05	m3			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.192	日			単第0-0058 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.192	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK22040408

単第0 -0060 表

クレーン装置付BT2t積2t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 12.70% 労務構成比:

82.47% 材料構成比: 4.83%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,786.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	12.70%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.86%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 クレーン装置付BT2t積2t吊 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

数量総括表

(1/4)

工種	種別	細別	単位	設計数量	計上数量	摘要
河川土工						
残土処理工	土砂等運搬	土砂 小規模	m3	14.0	10	計第1表, 計第2表 4.2+9.8
	土砂等運搬	土砂 標準	m3	100.8	280	計第3表
	土砂等運搬	土砂 クラムシェル	m3	181.4	180	計第3表
	残土処分	砂質土等	m3	296.2	300	14.0+100.8+181.4
場内管路工						
作業土工	床掘	土砂 小規模	m3	36.7	40	計第1表
	埋戻	土砂 小規模	m3	32.2	30	〃
管布設工	配管布設	鋼管 φ700	式	1	1	図面参照
	鋼管接合	φ700 フランジ形	箇所	8	8	〃
	鋼管溶接	呼び径700	箇所	1	1	〃
	可撓管設置		本	1	1	〃
	配管材料		式	1	1	〃
管基礎工	砂基礎工	機械施工	m3	0.28	0.3	計第1表
	再生ダスト		m3	0.34	0.3	〃
埋設管防護工	巻立コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$ W/C \leq 60%, 高炉	箇所	1	1	計第1表
	モルタル	1:3	m3	0.2	0.2	〃
ポンプ設備基礎工						
作業土工	床掘	土砂 小規模	m3	16.4	20	計第2表
	埋戻	土砂 小規模	m3	5.9	6	〃

数量総括表

(2/4)

工種	種別	細別	単位	設計数量	計上数量	摘要
機械設備基礎	電動パンプ基礎	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ W/C \leq 55%, 高炉	箇所	1	1	〃
	管理橋基礎	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ W/C \leq 60%, 高炉	箇所	1	1	〃
電気設備基礎	基礎砕石	RC-40 厚150mm	m ²	22.2	22	〃
	均しコンクリート	均し, $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ W/C \leq 60%, 高炉	m ³	1.1	1	〃
	コンクリート	鉄筋, $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ W/C \leq 55%, 高炉	m ³	9.8	10	〃
	鉄筋	SD295 D13	t	0.378	0.38	〃
	型枠	鉄筋構造物	m ²	12.6	13	〃
	建屋設置		基	1	1	〃
ポンプ槽工						
作業土工	床掘	土砂 標準	m ³	100.8	100	計第3表
	床掘	土砂 掘削深20m以下	m ³	181.4	180	〃
	埋戻		m ³	166.2	170	〃
	土材料	RC-40	m ³	199.4	200	〃
	基面整正		m ²	13.9	14	〃
本体工	基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	13.9	14	計第4表
	均しコンクリート	均し, $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ W/C \leq 60%, 高炉	m ³	1.4	1	〃
	型枠	均しコン	m ²	1.5	2	〃
	コンクリート	鉄筋, $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ W/C \leq 55%, 高炉	m ³	17.8	18	〃
	鉄筋	SD345 D13	t	0.651	0.65	〃
	鉄筋	SD345 D16	t	0.532	0.53	〃
	型枠	鉄筋構造物	m ²	67.2	67	〃

数量総括表

(3/4)

工種	種別	細別	単位	設計数量	計上数量	摘要
	枠組足場	安全ネット設置	掛m2	66	70	〃
地盤改良工						
置換工	埋戻		m3	80.6	80	計第5表
	置換材料	RC-40	m3	96.7	100	80.6×1.2
電気設備工						
電源設備	発電機	60HZ 210V 220kVA 6気筒 230kW 1800rpm	台	1	1	据付, 配線別工事
舗装復旧工						
As舗装	路盤工	RC-30 t=10cm	m2	20.0	20	計第1表, 計第2表 5.6+14.4
	表層工	再生密粒度As (13) t=5cm	m2	17.0	17	計第1表, 計第2表 2.6+14.4
Co舗装	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$ W/C \leq 60%, 高炉	m3	7.4	7	36.9×0.20
構造物撤去工						
構造物取壊し工	構造物とりこわし工	人力	m3	0.39	0.4	計第2表
	コンクリート削孔	ϕ 800	箇所	1	1	計第1表
	コンクリート削孔	ϕ 800	箇所	1	1	〃
	舗装版切断	As t=15cm	m	25.2	25	計第1表, 計第2表 10.0+15.2
	舗装版切断	Co t=20cm	m	11.7	12	計第1表
	舗装版破碎積込	小規模	m2	17.0	17	計第1表, 計第2表 2.6+14.4
	舗装版破碎	Co	m2	36.9	37	計第1表
運搬処理	殻運搬処理	As殻	t	2.1	2	計第1表, 計第2表
			m3	0.9	0.9	0.1+0.72
	殻運搬処理	Co殻	t	20.9	21	計第1表, 計第2表
			m3	8.9	9	8.52+0.39

計第1表

管路工集計表

工種	規格	数量	単位	計算式
作業土工				
床掘	小規模	36.7	m3	21.1+12.5+1.9+1.2
埋戻(流用土)	小規模	32.2	m3	6.4+13.0+3.4+7.2+1.5+0.7
運搬処理	砂質土等	4.2	m3	1.7+1.9+0.2+0.4
排水管				
排水管布設		1	式	
巻立コンクリート		1	箇所	
モルタル充填工		0.2	m3	
電線管				
電線管敷設		1	式	別発注工事
基礎砂		0.28	m3	0.13+0.15
土材料	再生砂	0.34	m3	0.28×1.23
舗装復旧工				
路盤工	RC-30 t=10cm	5.6	m2	2.6+3.0
As舗装工	再生密粒度As(13)	2.6	m2	
Co舗装工	人力打設 t=20cm	36.9	m2	24.4+12.5
構造物撤去工				
As舗装切断	t=5cm	10.0	m	
Co舗装切断	t=20cm	11.7	m	8.1+3.6
コンクリート削孔	φ800 L<0.4	1	箇所	
コンクリート削孔	φ800 1.5≤L<2.0	1	箇所	
As舗装版取壊し	小規模	2.6	m2	
Co舗装版取壊し	t=20cm	36.9	m2	24.4+12.5
運搬処理	As殻	0.13	m3	
運搬処理	Co殻 無筋	8.52	m3	4.88+2.51+1.13

管路土工計算書 (1/4)

No.	1	名称	排水管敷設土工(埋設部)	数量	1
<p>土工延長L= 4.068</p> <p>平面図</p>					
<p>断面図</p>					
C	切	4.068×2 = 8.136			厚さ 200mm
舗	断				8.1 m
装	工				
舗	舗	(6.300+5.700)×4.068/2 = 24.408			厚さ 200mm
装	壊				24.4 m ²
取	し				
り	工				
C	C	(6.300+5.700)×4.068/2×0.200 = 4.882			厚さ 200mm
舗	舗				4.88 m ³
取	取				
り	り				
C	C	(6.300+5.700)×4.068/2 = 24.408			厚さ 200mm
舗	舗				24.4 m ²
装	装				
取	取				
り	り				
C	C	((5.700+1.200)×1.500/2)×4.068 = 21.052			
管	管				21.1 m ³
掘	掘				
削	削				
工	工				
C	C	((5.700+4.800)×0.300/2)×4.068 = 6.407			
流	流				6.4 m ³
埋	埋				
戻	戻				
し	し				
工	工				
C	C	((4.800+1.200)×1.200/2)×4.068 - (π/4×0.7112 ²)×4.068 = 13.029			
流	流				13.0 m ³
埋	埋				
戻	戻				
し	し				
工	工				
C	C	21.1-6.4-13.0 = 1.7			
発	発				1.7 m ³
生	生				
土	土				
搬	搬				

管路土工計算書 (2/4)

No.	2	名称	排水管敷設土工(コンクリート巻き立て部)	数量	1
<p>土工延長L= 1.800</p> <p>平面図</p>					
<p>断面図</p>					
C	切	1.800×2 = 3.600			厚さ 200mm
舗	断				3.6 m
装	工				
舗	舗	(7.270+6.670)×1.800/2 = 12.546			厚さ 200mm
装	壊				12.5 m ²
取	し				
り	工				
C	C	(7.270+6.670)×1.800/2×0.200 = 2.509			厚さ 200mm
舗	舗				2.51 m ³
取	取				
り	り				
C	C	(7.270+6.670)×1.800/2 = 12.546			厚さ 200mm
舗	舗				12.5 m ²
装	装				
取	取				
り	り				
C	C	((6.670+1.650)×1.673/2)×1.800 = 12.527			
舗	舗				12.5 m ³
取	取				
り	り				
C	C	((6.670+5.770)×0.300/2)×1.800 = 3.359			
舗	舗				3.4 m ³
取	取				
り	り				
C	C	((5.770+1.650)×1.373/2)×1.800-1.050×1.600×1.050-1.250			
舗	舗	×1.800×0.100 = 7.180			7.2 m ³
取	取				
り	り				
C	C	12.5-3.4-7.2 = 1.9			
舗	舗				1.9 m ³
取	取				
り	り				

管路工計算書（電線管）（2/2）

土砂部		数量	L=10.0m	床掘	V1= 0.384 × 0.3 × 10.0 = 1.152				
配管条数	G28								
				埋戻し	V2= (0.15+0.084) × 0.3 = 0.070		1.2 m ³		
				発生土					
				埋戻し	0.070 × 10.0 = 0.702		0.7 m ³		
				残土	V3= V1-V2×土量変化率 = 1.152 - 0.702 × 1.11 = 0.373		0.4 m ³		
				埋設標識シート	L1= 10.0		10.0 m		
				(W=150 2倍折り)					
				敷砂	V4= 0.050 × 0.3 × 10.0 = 0.150		0.15 m ³		
				路盤	A1= 0.30 × 10.0 = 3.0		3.0 m ²		
				t=0.1 グラスファイバー					

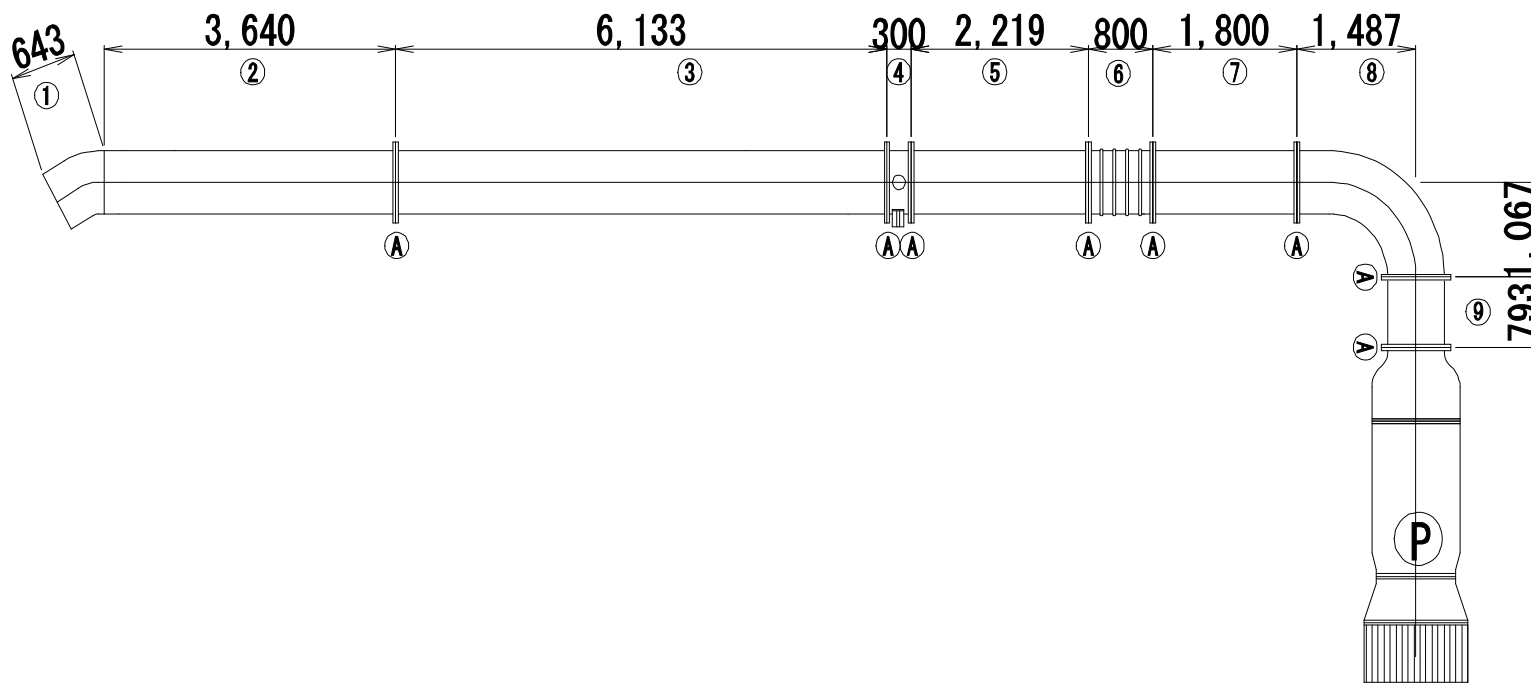
配管質量計算書 (1/1)

No.	名 称	口径 (mm)	材質	寸 法	管厚 (mm)	数量	単位	配 管 質 量						
								単質 (kg/本)	直管		フランジ		単体計 (kg/本)	質量合計 (ton)
									(kg/m)	(m)	(kg/枚)	(枚)		
1	30° 曲管	700	SUS	φ 700A × L 643mm	12.7	1.0	本		221.0	0.643			142.1	0.142
2	片フランジ短管	700	SUS	φ 700A × L 3640mm	12.7	1.0	本		221.0	3.640	62.5	1.0	866.9	0.867
3	両フランジ短管	700	STPY400	φ 700A × L 6133mm	12.7	1.0	本		219.0	6.133	62.5	2.0	1,468.1	1.468
4	両フランジ短管	700	STPY400	φ 700A × L 2219mm	12.7	1.0	本		219.0	2.219	62.5	2.0	611.0	0.611
5	両フランジ短管	700	STPY400	φ 700A × L 1800mm	12.7	1.0	本		219.0	1.800	62.5	2.0	519.2	0.519
6	両フランジ90° 曲管	700	STPY400	φ 700A × L 1487mm + L 1067mm	12.7	1.0	本		219.0	2.554	62.5	2.0	684.3	0.684
7	両フランジ短管	700	STPY400	φ 700A × L 793mm	12.7	1.0	本		219.0	0.793	62.5	2.0	298.7	0.299

備考 1. 管、フランジの単位質量は、配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) による。また、フランジ規格はJIS10K (JIS B 2220) とする。
 2. ラップ口の各部寸法は、水輸送用塗覆装鋼管 (JIS G 3451) に準じる。

配管スケルトン (1/1)

φ700SUS、STPY



Ⓐ 700Aフランジ接合カ所=8カ所

計 第 2 表

基礎工集計表

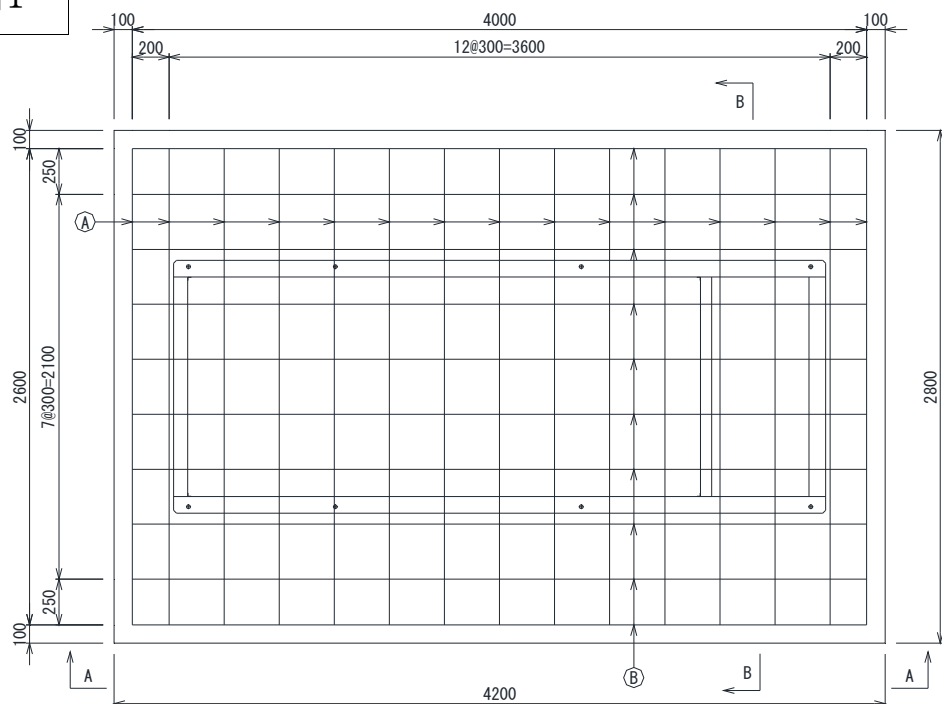
工種	規格	数量	単位	計算式
作業土工				
床掘	小規模	16.4	m3	9.9+6.5
埋戻	小規模	5.9	m3	2.4+3.5
運搬処理	砂質土等	9.8	m3	7.2+2.6
機械設備基礎				
電動パタフライ弁基礎		1	箇所	
管理橋基礎		1	箇所	
電気設備基礎				
基礎砕石	RC-40 t=15cm	22.2	m2	13.20+9.00
均しコンクリート		1.1	m3	0.66+0.45
コンクリート	鉄筋構造物	9.8	m3	5.88+3.92
鉄筋	SD295A D13	0.378	t	(246+132)/1000
型枠		12.6	m2	7.00+5.60
建屋設置		1	基	
舗装復旧工				
路盤工	RC-30 t=10cm	14.4	m2	
As舗装工	再生密粒度As(13)	14.4	m2	
構造物撤去工				
構造物とりこわし工	Co 無筋	0.39	m3	0.31+0.08
As舗装切断	t=5cm	15.2	m	
As舗装版取壊し	小規模	14.4	m2	
運搬処理	As殻	0.72	m3	
運搬処理	Co殻 無筋	0.39	m3	

基礎土工計算書(電気設備) (1/5)

No.	1	名称	非常用発電機基礎	数量	1	
別 図 1	コン ク リ 工	4.200×2.800×0.500=5.880			鉄筋 5.88 m ³	
		4.400×3.000×0.050=0.660				
		均しコンクリート				
	型 枠 工	(4.200+2.800)×2×0.500=7.000			7.00 m ²	
		246.3kg				
		鉄筋工				
	基 礎 砕 石	4.400×3.000=13.200			13.20 m ²	
		床堀				
		9.9 m ³				
	運 搬 発 生 土	床堀-埋め戻し			7.2 m ³	
		9.9-2.4/0.9=8.369				
		埋め戻し				
					2.4 m ³	

別図1

平面図

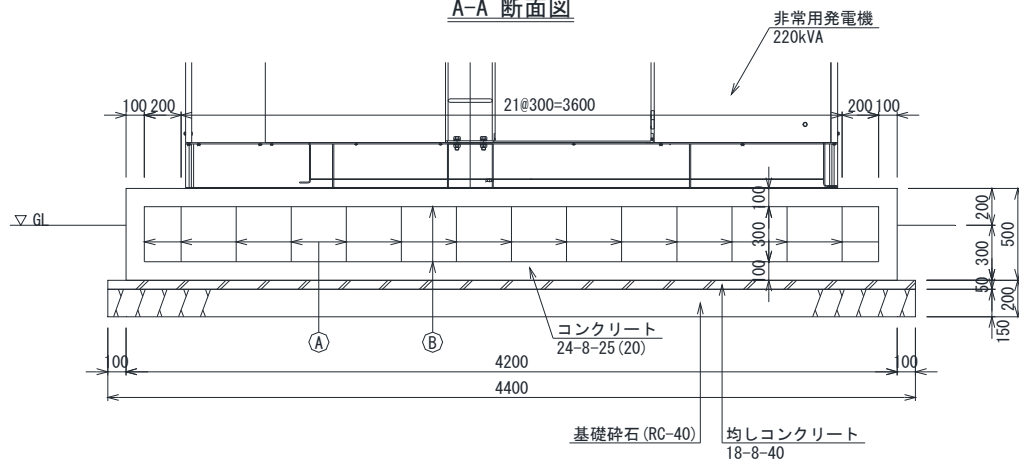


鉄筋重量表

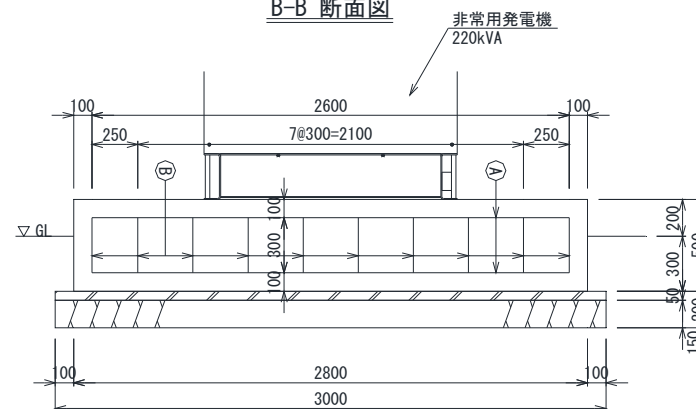
記号	種別	径	1本当り長さ (m)	単位重量 (Kg/m)	1本当り重量 (Kg)	数量 (本)	重量 (Kg)	
Ⓐ	[継手長0.41]	D13	2.3 0.3 0.71	3.31	0.995	3.293	15	49.4
			0.71 0.3 2.3					
Ⓑ	[継手長0.41]	D13	3.7 0.3 3.41	7.41	0.995	7.373	10	73.73
			3.41 0.3 3.7					

重量 246.3 kg

A-A 断面図



B-B 断面図

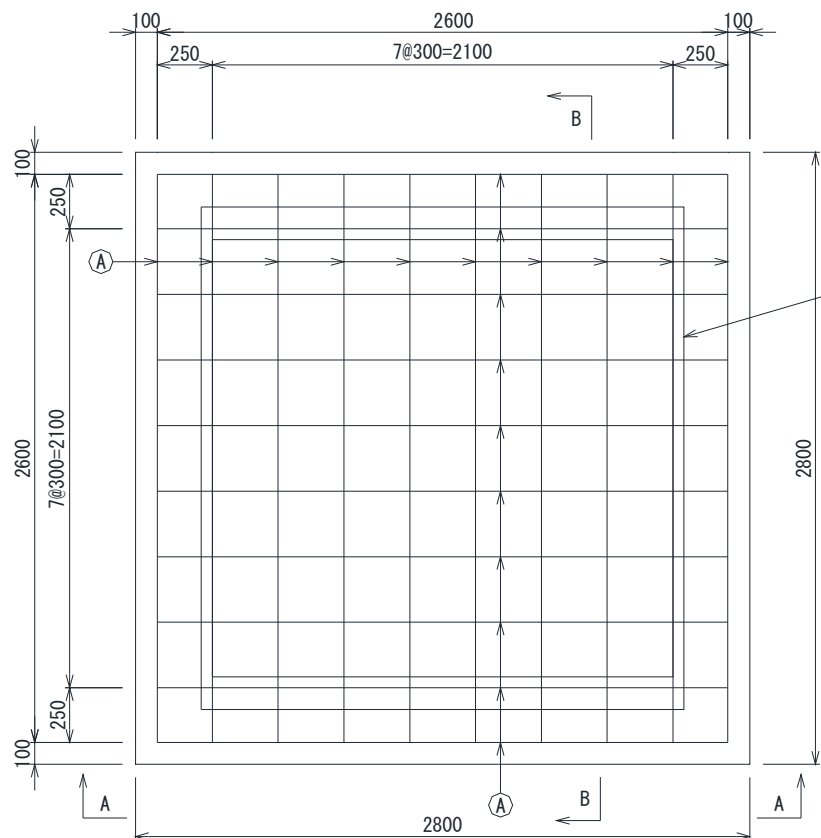


基礎土工計算書(電気設備) (3/5)

No.	2	名称	高圧受電盤基礎	数量	1
別 図 2	コン ク リ 工	2.800×2.800×0.500=3.920		鉄筋	3.92 m ³
	コン ク リ 工	3.000×3.000×0.050=0.450		無筋	0.45 m ³
		均しコンクリート			
	型 枠 工	(2.800+2.800)×2×0.500=5.600			5.60 m ²
	鉄 筋 工	131.8kg			132 kg
	基 礎 砕 石	3.000×3.000=9.000			9.00 m ²
	床 堀				6.5 m ³
	発 生 土 運 搬	床掘-埋め戻し			2.6 m ³
		6.5-3.5/0.9=9.000			
埋 め 戻 し				3.5 m ³	

別図2

平面図



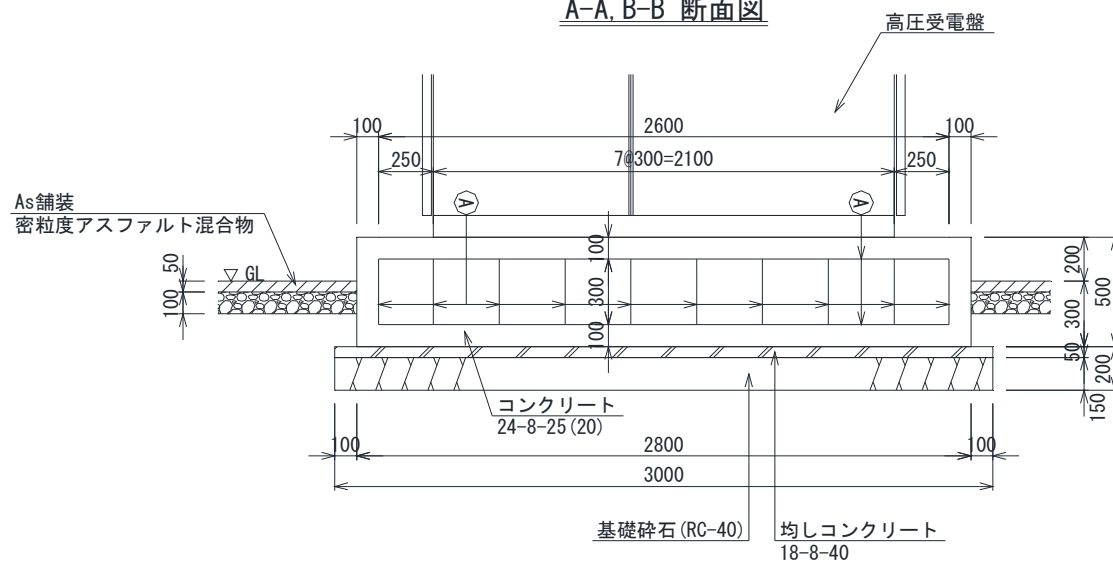
高圧受電盤

鉄筋重量表

記号	種別	径	1本当り長さ (m)	単位重量 (Kg/m)	1本当り重量 (Kg/m)	数量 (本)	重量 (Kg)
A	[継手長0.41]	D13	2.3	0.995	3.293	20	65.9
			0.3				
A	[継手長0.41]	D13	0.71	0.995	3.293	20	65.9
			0.3				

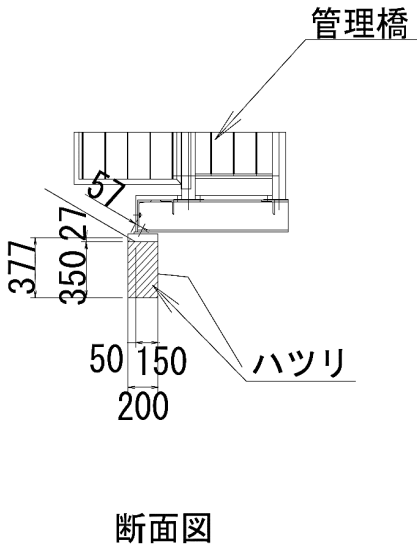
重量 131.8 kg

A-A, B-B 断面図



基礎土工計算書 (4/4)

No.	2	名称	管理橋基礎 (斜面部護岸)	数量	1	構 造 物 取 壊 し 工	(0.200×0.350+1/2×0.027×0.050)×1.142= 0.081	無筋 0.08 m ³



断面図

